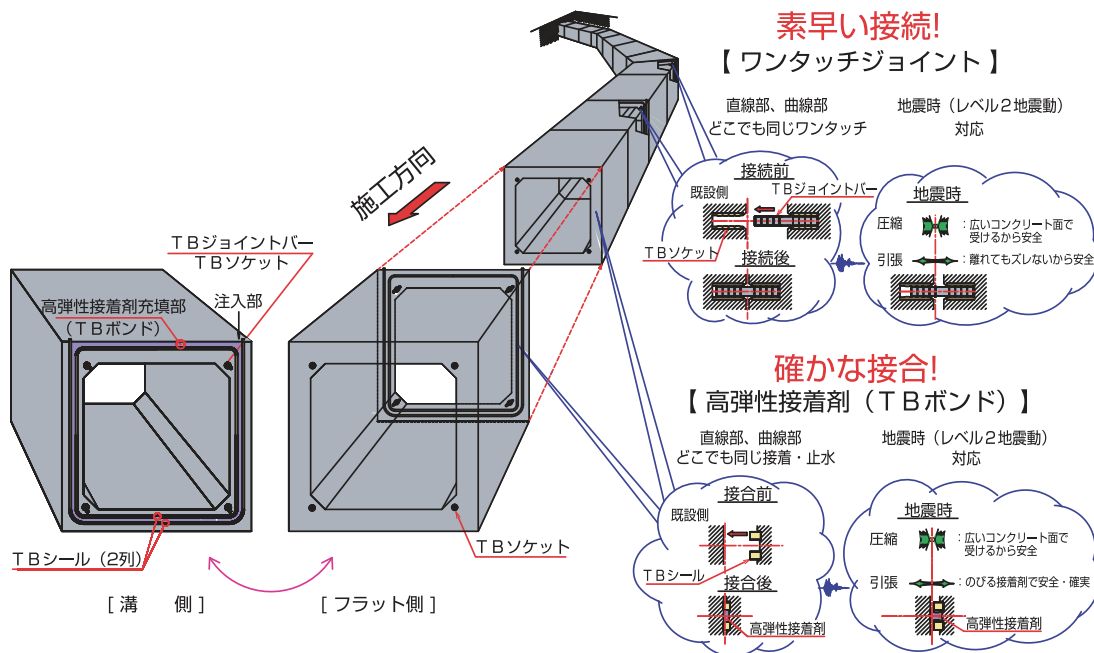


# T B工法

(財) 先端建設技術センター技術審査証明 技審証第 2204 号  
NETIS 登録番号 KK-070004-V



## 説明

ワンタッチジョイントによる接続と高弾性接着剤により「レベル2地震動」をクリアした耐震継手工法です。

## 特長

- 追従性** : 継手部の高弾性接着剤によってレベル2地震動や永久ひずみなどのあらゆる地盤の変位に追随!
- 水密性** : 変位後も弾性シーリングと同等以上の水密性! (0.1 MP a 以上)
- 連続性** : 線部、断面変化部、既設との接続部も直線部とおなじ接合構造! おなじ性能! はTB工法だけ!
- 施工性** : 製品を据付けて注入するだけ! 目地が不要で内部の作業はなし! 工期短縮! コストダウン!  
施工時の外気温 -10℃~40℃に対応!

### ★TBボンドを充填後、すぐに埋め戻し可能

頂版部の開放部(充填部)に土砂が入らないように養生し、埋め戻す際に製品が動いてTBボンドが漏れないように配慮すればOK!

### ★現場打ちの柵や既設ボックスにも耐震継手として接続可能

既設側の表面にTBソケットを埋めこみ、新設するボックスと接続してTBボンドを充填すればOK!

### ★施工状況に合わせてコーキング用(内目地タイプ)の高弾性接着剤(TBボンド)を用意

落とし込み施工、落差施工、更生函施工などの注入困難な継手部に対応! 既設構造物の目地部を補修すれば水密性、耐震性のある継手へ!

# T B 工法

## 標準仕様（高弾性接着剤の厚さ：10mm）

レベル2地震動による地盤変位によって継手部に発生する変位量が10mm以下の場合に対応

断面寸法	継手部性能（許容値）			要求性能	
	軸方向変位量（拔出し量） （mm）	せん断変位量 （mm）	屈曲角 （度）	拔出し量 （mm）	屈曲角 （度）
600×600×2000	-5 ~ +10	10	0.72	+7	0.1
1000×1000×2000	-5 ~ +10	10	0.46	+7	0.1
1500×1500×2000	-5 ~ +10	10	0.32	+7	0.1
2000×2000×2000	-5 ~ +10	10	0.25	+7	0.1
3000×3000×2000	-5 ~ +10	10	0.16	+7	0.1

1. 要求性能は、土かぶり3.0m、N値0～5を想定した地盤条件から、「下水道施設の耐震対策指針と解説2014年版」に準拠して算出される継手部の拔出し量（変位量）の最大値である。

## 特殊仕様（高弾性接着剤の厚さ：30mm）

永久ひずみによる大きな地盤変位などによって継手部に発生する変位量が30mm以下の場合に対応

断面寸法	継手部性能（許容値）			要求性能	
	軸方向変位量（拔出し量） （mm）	せん断変位量 （mm）	屈曲角 （度）	拔出し量 （mm）	
600×600×2000	-5 ~ +30	10	2.15	+30	
1000×1000×2000	-5 ~ +30	10	1.39	+30	
1500×1500×2000	-5 ~ +30	10	0.95	+30	
2000×2000×2000	-5 ~ +30	10	0.75	+30	
3000×3000×2000	-5 ~ +30	10	0.49	+30	

1. 要求性能は、「下水道施設の耐震対策指針と解説2014年版」に準拠し、永久ひずみ量の最大値1.5%から算出される継手部の拔出し量（変位量）である。（例 1.5%×製品有効長2m=30mm）

## 完成写真

